

(様式)

愛知県子ども会活動事例応募用紙

市町村名	北名古屋市	子ども会名	青野子ども会
活動名	<input type="checkbox"/> 地域との交流 <input type="checkbox"/> スポーツ活動 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり・技術習得 <input checked="" type="checkbox"/> 遊び体験 <input type="checkbox"/> 自然体験 <input type="checkbox"/> 異年齢交流（主な該当項目に〳点を記入してください） （事業名： 新入生歓迎会 ）		
活動の内容	新入生歓迎会 ・ゲーム 学年男女を混ぜたチームをつくりチーム対抗でゲームを行った。 「新聞じゃんけん」 各チーム、だれからやるか順番を決める。新聞紙の上に立ちじゃんけんで負けたら半分に折りたたんでいき落ちたら負け。 「新聞つなぎゲーム」 全員に新聞紙を配り、1分間で出来るだけ新聞紙を長く切る。グループごとに切った新聞をつなぎ1番長いチームの勝ち。 ・お友達ビンゴ 全員に違う絵柄のハンコと枠だけ書いてある白紙のビンゴカードを配る。枠にすべて違う絵柄のハンコを押してもらい。ビンゴカードが完成したらビンゴを始める。6年生が、あらかじめ用意しておいたハンコの絵のくじを引く。		
日時	2019年4月13日（土） 時間10時30分～12時00分	場所	青野集会所
予算	8,555円	参加人数	子ども16名 大人5名
実施してよかったこと、楽しいと感じたこと、また、困った点等をどのように工夫したか等	・学年男女混合でグループをすることで、いつも遊ばない子とも交流ができた。 ・「新聞じゃんけん」は、あえて対戦相手がだれかをその時になってみないと分からないようにしたため、1年生と6年生と一緒に対戦することになった。1年生は身体の小ささで有利になった反面6年生はバランスの良さを発揮してなんとか新聞紙から落ちないようにがんばっていた。その姿を見ていた子たちが自然と笑ったり応援したりするようになり一体感が生まれた。 ・6年生に司会進行を任せた。初めは恥ずかしがって小さい声でしか話せなかったがだんだん自信をもって大きな声で話せるようになった。また、下級生たちもおしゃべりをしないでしっかりと6年生の話を聞くことができた。		
子どもたちの成長ぶりや心の変化や（感想）等	新入生は2人で緊張していたがゲームを通して上級生が優しく接してくれたためみんなと仲良くできた。子ども会が楽しいところだと思ってもらうことができた。		
HP掲載承諾	<input checked="" type="checkbox"/> 済（〳点の記載必須）	HP掲載承諾	<input checked="" type="checkbox"/> 済（〳点の記載必須）
			